

事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年3月31日

アンケート期間：3月10日～3月30日

事業所名：YMCA児童発達支援ふじさわ

スタッフ数4 回収数 3

割合 75%

チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%		
②職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	アシスタント(田沼さん)に子どもを見てもらえる場所は見てもらう。	
③生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の施設等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	66.7%	33.3%	階段が多くバリアフリー化ができていない	
④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	床のマットがズレたら常に直す。	
⑤業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	月毎のメイン練習を共有する。	
⑥保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	練習後に本日の様子を伝える。	
⑦事業所向け自己評価および保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価および改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0%	0.0%		
⑧第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	66.7%	33.3%		
⑨職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0%	0.0%		
⑩アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100.0%	0.0%		
⑪子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	66.7%	33.3%		
⑫児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援および移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100.0%	0.0%		
⑬児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%		
⑭活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%	0.0%		
⑮活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100.0%	0.0%		
⑯子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	66.7%	33.3%		
⑰支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%	0.0%		
⑱支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100.0%	0.0%		
⑲日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%		
⑳定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%	0.0%		

⑳障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100.0%	0.0%		
㉑母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100.0%	0.0%		
㉒（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	66.7%	33.3%		
㉓（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	66.7%	33.3%		
㉔移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66.7%	33.3%		
㉕移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66.7%	33.3%		
㉖他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100.0%	0.0%		
㉗保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33.3%	66.7%		
㉘（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	100.0%	0.0%		
㉙日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	100.0%	0.0%		
㉚保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	100.0%	0.0%		
㉛運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%		
㉜児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらいおよび支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100.0%	0.0%		
㉝定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%	0.0%		
㉞父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	66.7%	33.3%		
㉟子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%		
㊱定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0%	0.0%		
㊲個人情報の取扱いに十分注意しているか	100.0%	0.0%		
㊳障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	練習終了後に保護者とのコミュニケーション。	
㊴事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100.0%	0.0%		
㊵緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100.0%	0.0%		

④②非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%		
④③事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100.0%	0.0%		
④④食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0.0%	100.0%	食事の提供はない	
④⑤ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%		
④⑥虐待を防止するため、職員の研修の機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0%	0.0%		
④⑦どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100.0%	0.0%		